



学校通信



尼崎市立武庫東中学校

令和7年度 11月号

文責:校長 仁科 良久

『くちびるに歌を持て 心に太陽を持て』

校長 仁科 良久

先日は、オープンスクール及び文化発表会へのご来校、ありがとうございました。

それぞれのクラスの努力が結実した合唱コンクールや、日ごろの積み重ねの成果である各種発表・展示等、本校の豊かな文化活動に触れていただけたのではないのでしょうか。

どの発表・展示にも心を躍らされましたが、やはりクラスのつながりや、一人ひとりの思いの結晶である合唱コンクールでは、大きな感動を味わわせてもらいました。

歌には、人の心に直接語りかけ、感情や魂を揺さぶる力があります。そして、時に安らぎを、時に勇気を与える力があります。

第一次世界大戦では、クリスマスの夜に、ドイツ兵の塹壕から聞こえたドイツ語の『きよしこの夜』に、敵のイギリス兵が英語の歌詞で応え、それをきっかけに、前線の兵士が、ひと時休戦し、握手をし、贈り物を贈り合うということがありました。前回のパリオリンピックでは、選手同士が激しく口論をしていた時に、会場に流れた『イマジン』によって、先ほどまでいがみ合っていた選手の顔に笑顔が浮かび、会場全体が穏やかな空気に包まれました。

冒頭の言葉は、ドイツ人フライシュレンの詩を、山本有三が訳したものです。この詩は、「どんなに苦しい時も、勇気を持とう。歌を口ずさもう。熱い思いを持とう」と呼び掛けています。

これから、子どもたちが進んでいく道には、たくさんの困難や、超えるべき壁が現れることでしょう。そんな時、合唱コンクールで仲間とともに歌った歌を口ずさんでほしいと思います。

そうすれば、自分が努力できたこと、誰かのために一生懸命になれたこと、そして、共に進む仲間がいたことを思い出すでしょう。それは、必ず、次の一步を踏み出すために背中を押してくれる力になると思います。

それぞれの思いを胸に、チャレンジを続ける子どもたちに、引き続き温かいご支援をお願いいたします。

◎11月の主な学校行事◎

5日(水) 生徒会役員選挙公示
4日(火)～7日(金)

教育相談

19日(水)～21日(金)

期末考査



いよいよ

11月29日(土) 10時

尼崎市立武庫東中学校

創立 50 周年記念式典です。